

帯広市図書館からこんなことを発信しています。



その73 図書館ホームページのお知らせ

パソコン、スマートフォン、携帯電話から
図書館ホームページを見ることができます！



蔵書の確認・予約・延長手続き・行事情報、活用して下さい。

帯広市図書館ホームページ(<http://www.lib-obihiro.jp/>)には情報が盛りだくさん。

- ・行事案内→(おはなし会・講演会・講座など)のご案内
- ・資料検索・予約→タイトルや著者名で本・雑誌・CD/DVDの情報確認
- ・新しい本→新しく入った本の情報(ジャンルごと)貸出中の資料は予約OK
- ・郷土資料→中城ふみ子資料、吉田巖資料、古地図、絵葉書を公開
- ・図書館刊行物→よむよむ★タイムズなど図書館から発信するファイル
- ・図書館の運営→図書館協議会、図書館要覧(利用統計など)
- ・食文化.com →「食」に関するコーナー案内
- ・ビジネス.com →「仕事」で役立つリンク集が充実
- ・パスファインダー →テーマに沿った資料の紹介プリント
- ・学校向け→ぶっくーる便・施設見学・学習の利用案内



★利用照会・予約・延長機能を使う際に必要な「パスワード」は図書館カウンターで発行します。

図書館2階 | Tコーナーのパソコンからも
利用できます。

お問い合わせ
帯広市図書館
☎ 22-4700

今月の特集

★帯広市図書館から、こんなことを発信しています。

【図書館ホームページ】

★テーマ別オススメ資料

【舞台は図書館】

【名探偵は書店にいる】

★レファレンス最前線(特別編)

【図書館が登場する絵本】



CITY
LIBRARY

帯広市図書館

2013. 3 vol.75



フードバレーとかち

よむ☆トショ

テーマ別に図書館のオススメ資料をご紹介します!



舞台は図書館～図書館小説～

図書館が登場する小説はたくさんあります。図書館で起こる事件を司書が解決するミステリー、本が繋ぐ人との縁が素敵なハートウォーミングストーリー。読書は物語と読者の一对一の対話ですが、本がある場所には人が集い、物語が時間や距離を超えて人を繋ぎます。今回は特に最近出版された作品のなかから、そんな読書の喜びを感じる本を選んでみました。こちらで紹介した本を含む図書館小説は、2階展示コーナーにて展示中です。

BOOK 『おさがしの本は』 門井慶喜;著

光文社 1階文学1 請求記号(913.6 カダイ)

調べもの(レファレンス)担当の和久山隆彦のもとに一人の女学生がやってきます。探している資料のメモから、思いもよらない事実が浮かび上がる鮮やかな仕事ぶり。しかし、図書館閉鎖の危機! 阻止するために和久山はどう立ち向かうのか?

BOOK 『つづきの図書館』 柏葉幸子;作 山本容子;絵

講談社 1階児童 請求記号(91.3 カシワ)

3ヶ月間に3人も司書が辞めたという図書館で働くことになった桃さん。本を探すお手伝いをするはずが、人探しをするごとに、依頼者はなんと、あの、はだかの王様。児童書ではありませんが「本好きな子どもだった大人」に響く泣ける物語です。

BOOK 『ブックジャングル』 石持浅海;著

文藝春秋 1階文学1 請求記号(913.6 イシモ)

廃止になった図書館に忍び込んだ女子高生、百合香。小さなころから大好きだった絵本を閉館に乗じて持ち出そうとします。しかし、見えない敵の罠に落ち、命をかけたサバイバルに巻き込まれていくサスペンスです。非常に怖いです。

BOOK 『廃城建築士』 三崎亜記;著

集英社 1階文学1 請求記号(913.6 ミサキ)

建築物に意志が宿る時、図書館であればどのような事態が起きると思いますか? 夜に出現する現象、統べる者、図書館の野性。三崎ワールド特有の不思議なトリップ感と儚げな切なさを感じてください。

BOOK 『仙台ぐらし』 伊坂幸太郎;著

荒坂屋 1階文学1 請求記号(914.6 イサカ)

伊坂幸太郎さんのエッセイに収録された書き下ろし短編「ブックモービル」。東日本大震災後、宮城県沿岸を移動図書館車で走るボランティアを描いた作品です。ささやかな日常がじんわりと迫ってきます。被災地に暮らす作家の覚悟を見たような気がしました。

BOOK 『コウモリとしゃんへいく』 プライアン・リーズ;作

西郷容子;訳 徳間書店 1階児童 請求記号(Eリス)

図書館の窓を閉め忘れた夜。そこは、コウモリのお客様で溢れかえります。読書を楽しむ大人たち、コピー機や珍しいもので遊びを思いつく子どもたち。随所に海外名作文学のパロディがちりばめられとっても楽しい。大人が夢中になりそうな絵本です。

BOOK 『海の見える街』 畑野智美;著

講談社 1階文学1 請求記号(913.6 ハタノ)

海沿いの街にある複合施設図書館で働く若者たちの1年がゆるやかに描かれます。草食男子、読書好き奥手女子、肉食女子、秘密を抱える爽やか男子の恋心が交差していきます。想像通りの展開にはならない、裏切りの連続がラストまで一気に読ませます。

BOOK 『図書館の主 1巻～既刊4巻』 篠原ウミナル;著

芳文社 2階まんが 請求記号(726.1 シ1-4)

私設図書館「タチアオイ児童図書館」には、名物司書マッシュルームカットで無愛想な御子柴がいます。人生に疲れた会社員、子育てで悩む母親など、不器用な大人たちに、彼が悩みを解決する1冊を差し出します。児童書ソムリエ御子柴の見事な観察眼に脱帽。

2月は逃げる、3月は去るといいますが、ついこの間、お正月を迎えたと思ったのに...早くも3月突入です。3月3日は、ひな祭りでもあり、この図書館が開館した日です。みなさまのおかげで2006年に新図書館がオープンしてから、今年で7周年になります。職員一同、この節目に心を新たに、今まで以上に頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3月のカレンダー
色のついている日は休館です。

★★★★名探偵は書店にいる★★★★

本を扱うのは図書館だけではなく。書店もまた、謎と本が溢れる場所です。キャラクターの強い登場人物が多く、作中で語られる読書傾向からも性格をイメージすることができておもしろいです。店舗でのフェアの仕掛け方などお仕事小説としても興味深いものがあります。



BOOK 『ピブリア古書堂の事件手帖 1巻～既刊4巻』 三上延;著

アスキー・メディアワークス 1階文庫 請求記号(B913.6 ミカミ1-4)

古い本とそれをめぐる人々の物語。北鎌倉のピブリア古書堂の若き女性店主、葉子さん。接客業なのに人見知りという欠点あり。しかし、本にまつわる話題になると、人が変わったかのような博識が披露されます。書物蓄養のオモシロさに引き込まれます。

BOOK 『東京バンドワゴン 1巻～既刊7巻』 小路幸也;著

集英社 1階文学1 請求記号(913.6 ショウ1-7)

東京バンドワゴン、4世代で営む老舗古書店兼カフェの名前です。大黒柱の勤一おじいちゃんはじめ家族がみんな懐の深い性格なので、本の買取りだけでなく困りごとや事件までも持ち込まれます。人情味豊かに解決する優しさがじーんときます。

BOOK 『身の上話』 佐藤正午;著

光文社 1階文学1 請求記号(913.6 サトウ)

書店員ミチルは彼氏がいながら、流されるままに不倫も進行中。何事にもなりゆきでふらふらと進むなか、職場の同僚に頼まれた宝くじが1等2億円の当選。人生の大事な決断を下せるでしょうか? NHKドラマ「書店員ミチルの身の上話」原作です。

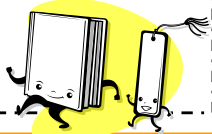
BOOK 『配達あかずきん(成風堂書店事件メモ)』 大崎梢;著

東京創元社 1階文学1 請求記号(913.6 オオサ)

元書店員の著者が描く成風堂書店シリーズ。うろ覚えの書名をズバリあてたり、「お見舞いに向く本」を紹介したり、ベテラン店員とアルバイトコンビが大活躍。犯罪に繋がる出来ごとを事件の芽の段階で解決してしまう手際の良さが痛快です。

★海外作品にも図書館小説があります★

- 『華氏451度』レイ・ブラッドベリ
- 『白い恐怖』フランス・ビーディング
- 『ミスフォーチュン』ウェズリー・ステイス
- 『刑務所図書館の人びと』アヴィスタインバーグ
- 『盗まれた記憶の博物館』ラルフ・イーザウ
- 『形見函と王妃の時計』アレク・カースワイル
- 『図書館員』ラリー・ハインハート
- 『すべての終わりの始まり』キャロル・エムシューマー
- 『エンデュミオン・スプリング』マシュー・スケルトン
- 『名もなき書 The Book With No Name』



図書館が登場する絵本

出版年の新しいものを中心に・・・

2010年国民読書年にちなんで、図書館や読書をテーマにした子どもむけの絵本が多く出版されています。

絵本

- 『つばさをもらったライオン』 クリス・コノヴァー 遠藤育枝 ほるぷ出版 2007 (E コノバ)
- 『トマスと図書館のおねえさん』 バット・モーラ ラウル・コローン 藤原宏之 さえら書房 2010 (E コロン)
- 『山のとしょかん』 肥田美代子 小泉るみ子 文研出版 2010(Eコイズ)
- 『ぼくのブック・ウーマン』 ヘザー・ヘンソン デビット・スモール 藤原宏之 さえら書房 2010 (E スモール)
- 『ぼくの図書カード』 ウィリアム・ミラー グレゴリー・クリスティ 斉藤規 新日本出版社 2010 (E クリス)
- 『わたしのとくべつな場所』 パトリシア・マキサク ジェリー・ピンクニー 藤原宏之 新日本出版社 2010 (Eピンク)
- 『コウモリとしょかんへいく』 ブライアン・リーズ 西郷容子 徳間書店 2011 (E リズ)
- 『ママのとしょかん』 キャリ・ベスト ニッキ・デイリー 藤原宏之 新日本出版社 2011 (E デイリ)
- 『としょかんねずみ 1・2』 ダニエル・カーク わたなべてつた 瑞雲社 2012 (E カク)
- 『風をつかまえたウィリアム』 ウィリアム・カムクワンバ ほか さえら書房 2012 (E ズノン)

読み物

- 『つづきの図書館』 柏葉幸子 山本容子 講談社 2010 (91.3 カシワ)
- 『図書室の日曜日』 村上しい子 田中大六 講談社 2011 (91.3 ムラカ)
- 『くろくまレストランのひみつ』 小手鞠るい 土田義晴 金の星社 2012 (91.3 コデマ)
- 『トキメキ図書館 Part1・2・3』 服部千春 ほおのきソラ 講談社 2012 (91.3 ハツト1・2・3)
- 『希望への扉リロダ』 渡辺有理子 小淵もも アリス館 2012 (91.3 ワタナ)



クローズアップ図書館

最終回

図書館所蔵雑誌を紹介していきます。その45

帯広市図書館で所蔵している雑誌を五十音順に紹介しています。今月は『レコード芸術』『ロケーション』『レタスクラブ』『和楽』の4誌。
*最新号は館内閲覧のみ、バックナンバーはお借りいただけます。

『レコード芸術』 月刊 音楽之友社 2006年1月号より所蔵

1952年創刊の音楽雑誌です。CDやDVDの新譜を紹介・評価しています。クラシック音楽が中心です。指揮者、オーケストラ、楽器はもちろんのこと、音楽をより豊かに楽しむためのオーディオ情報も充実です。

『ロケーションジャパン』 隔月 地域活性プランニング

2010年2月号より所蔵

最近では地域活性化のため、日本全国でドラマや映画のロケ誘致が活発におこなわれています。そんなロケ地情報を提供する新鮮な切り口の内容です。お気に入りの映画の場所がわかる・行ける！そして観光地情報もばっちりの目で楽しい1冊です。

『レタスクラブ』 月2回 角川マガジズ 2010年4月号より所蔵

お料理レシピがたくさん紹介されている雑誌です。「手早く・お徳に・おいしく」の3原則で考えられたお料理は、初心者でも真似できるお手軽さがあります。季節を感じる料理も多く、イベント料理に困ったときには強力な助っ人です。

『和楽』 月刊 小学館 2007年4月号より所蔵

「和の世界で和(なご)み、和(やわ)らぎ、和の心を楽しむ。」こんなコンセプトの女性誌です。上質と高級を意識した誌面づくりが特徴で、現代と伝統を交差させたモダンでおしゃれな世界を楽しむことができます。